






閉塞性動脈硬化症に対するカテーテル治療で入院された患者様へ

ID () 氏名 () さん

日付 経過	/ ～治療前日	/ 治療当日（治療前）	/ 治療当日（治療後）	/ ~ / 治療翌日から退院まで
目標	治療の準備ができる	治療について理解ができる	治療後の安静が保てる 異常があれば看護師に報告することが出来る	退院後の生活に不安がない 治療後の合併症を起こさない 異常があれば看護師に知らせることができる
内服	中止してほしい薬は、 □ メトグルコ（治療2日前～治療2日後） □ あります（中止薬： ） □ ありません 他院から処方された薬などは継続し、入院時に持参してください。	中止薬以外は、普段どおり内服してください。 （※中止してほしい薬があればお伝えします）		中止薬の再開は（ ）日からです。 薬の飲み忘れに注意しましょう。 
注射		治療前から点滴をします。 	点滴終了後、針を抜きます。	
検査	身長と体重を測定します。 毎朝、起床時に血圧測定、トイレ後朝食前に体重を測定して記録し、普段から自分の体調を知っておきましょう。	治療前に体温・血圧を測定します。	1時間毎に血圧を測定をします。	朝に体温・血圧を測定します。
食事	入院中の食事は、1日（ ）gの塩分制限です。 普段の食事内容を見直してみましょう。	朝食はご自宅で食べてきてください。 昼食は病院食を食べてください。	帰室時より水分をとっていただけます。 帰室1時間後より食事ができます。 （食事は寝た状態で召し上がっていただけます）	
安静	治療に備え、十分に休息と睡眠をとりましょう。	治療前までは安静度に制限はありません。 検査着に着替え、T字帯またはオムツを付けて1階の検査室に降ります。 帰りは寝台車でお部屋に戻ります。	カテーテルを入れた部分に止血目的の砂袋を1時間乗せます。 看護師の指示があるまで（治療から約3時間後）起き上がったたり、足を曲げたりしないでください。	朝、医師の診察後から自由に動くことができます。 退院は11時頃となります。 
排泄	便通を整えておきましょう。	必要時、尿管を入れます。		尿管があれば抜きます。 
清潔	前日に入浴やシャワー浴をお勧めします。	カテーテルを入れる部分の毛を剃ります。	入浴・シャワー浴ともにできません。	明日から入浴できます。（※入浴の際、浴室と脱衣所の温度差に気をつけましょう）
説明 栄養指導 服薬指導	同意書や入院のご案内（必要な書類）の記載、署名・捺印をお願いします。 喫煙歴を教えてください。 （ ）本/日 × （ ）年 ⇒卒煙していませんか？ アレルギーを確認します。 	入院時オリエンテーションをします。 同意書をお預かりします。 T字帯またはオムツを用意しておいてください。 （売店で販売しています）	胸痛・下肢痛・吐き気・痛み・腰痛・出血・腫れなど異常を感じたらすぐにお知らせください。 検査中ご家族の来院をお願いします。 （連絡が取れる状態にしておいてください） 退院までに医師より治療結果の説明があります。	動悸や胸痛、下肢痛など違和感を感じたら、早めに受診しましょう。 退院後の塩分の摂りすぎに注意しましょう。 禁煙とお酒の飲みすぎには注意しましょう。 退院後は、毎朝起床時に血圧を測定して記録し、定期受診のときに持参しましょう。

注1 この予定は現時点で考えられるものであり、今後検査治療等を進めていくに従って変更となる場合があります。

注2 入院期間は現時点で予想される期間です。

市立敦賀病院クリティカルパス委員会 2022/04/20 承認